

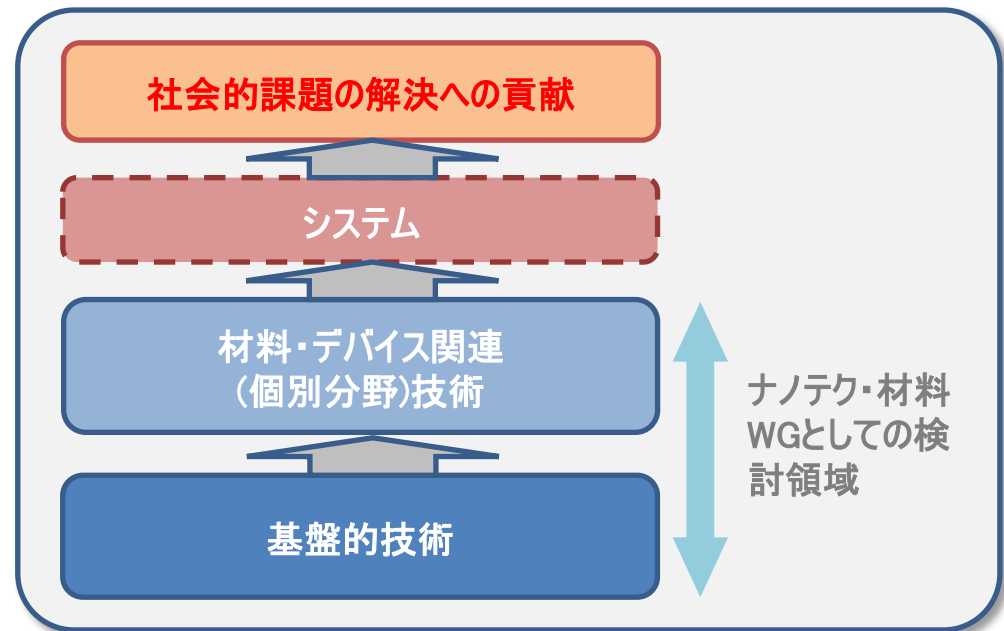
# 1. ナノテク・材料WGの設置趣旨と検討体制(1)

## <ナノテク・材料WGの役割>

- 第4期科学技術基本計画の第Ⅱ章及び第Ⅲ章に掲げた課題の達成に向け、横断的に活用されうるナノテクノロジー・材料の技術※を検討する。
  - 国内外の技術動向の把握・分析を行い、国際競争力の視点からナノテクノロジー・材料の技術の強化を促進する。
- ※本WGにおいて検討対象とする技術は基盤的技術及び材料、デバイス分野の要素技術とし、それら要素技術を応用したシステム化技術は含まないこととする。ただし、この検討対象の範囲については、今後の本WGにおける検討の対象とする。

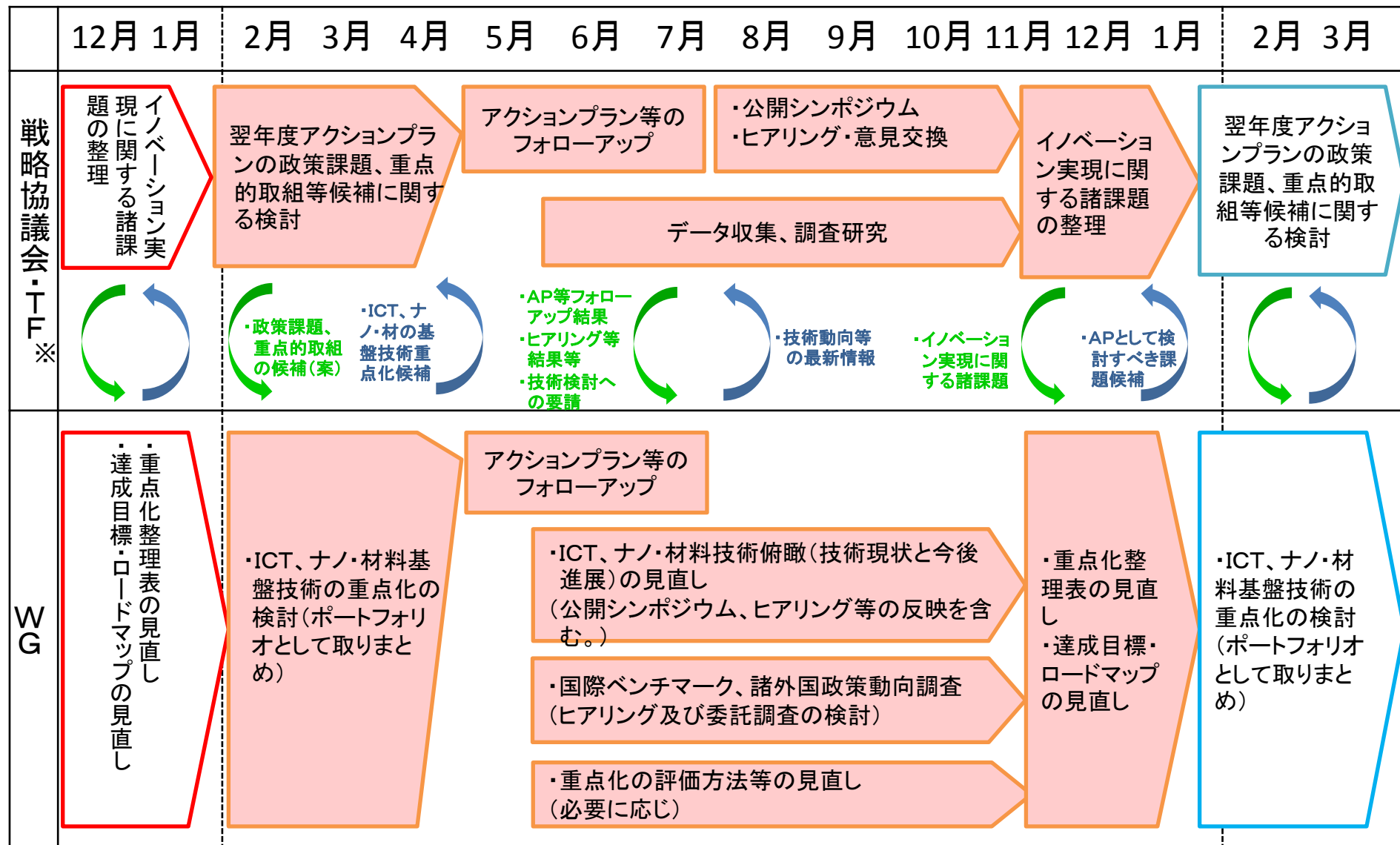
## <期待される成果>

- 第4期科学技術基本計画の第Ⅱ章及び第Ⅲ章に掲げた課題の達成に向け、将来、必要と考えられる技術開発課題を特定し、各科学技術イノベーション戦略協議会等へ提案する。
- 共通基盤技術に関する達成目標・ロードマップを作成し、科学技術イノベーション戦略協議会等と共有し、同戦略協議会等の検討へ生かす。



# 1. ナノテク・材料WGの設置趣旨と検討体制(2)

## 共通基盤技術検討WGにおける検討フロー (ICT及びナノテクノロジー・材料 共通)



# 1. ナノテク・材料WGの設置趣旨と検討体制(3)

## <メンバー一覧>

- メンバーは、アカデミア、産業界、専門家及び関連府省により構成
- アカデミア及び産業界メンバーについては6名中それぞれ2名ずつがグリーンイノベーション、ライフイノベーション及び復興・再生の各戦略協議会のメンバーを兼ねる。

菊地 眞	財団法人医療機器センター 理事長 (ライフイノベーション戦略協議会委員)
児玉 敏雄	三菱重工業株式会社 執行役員 技術統括本部副本部長 (復興・再生戦略協議会委員)
武田 晴夫	株式会社日立製作所 研究開発本部 技術戦略室 室長 (グリーンイノベーション戦略協議会委員)
塚本 建次【主査】	一般社団法人ナノテクノロジービジネス推進協議会(NBCI) 副会長 昭和電工株式会社 技術顧問
成戸 昌信	東レ株式会社 常任理事 医薬・医療信頼性保証室長 (ライフイノベーション戦略協議会委員)
馬場 寿夫 松下 祥子	独立行政法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター フェロー 国立大学法人東京工業大学大学院 理工学研究科 准教授 (グリーンイノベーション戦略協議会委員)
松八重 一代	国立大学法人東北大学大学院 工学研究科 准教授 (復興・再生戦略協議会委員)

(総合科学技術会議)

奥村 直樹 総合科学技術会議議員

(関係府省等)

文部科学省、厚生労働省、経済産業省

(関係研究機関)

(独)物質・材料研究機構、国立医薬品食品衛生研究所、(独)産業技術総合研究所、

(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構

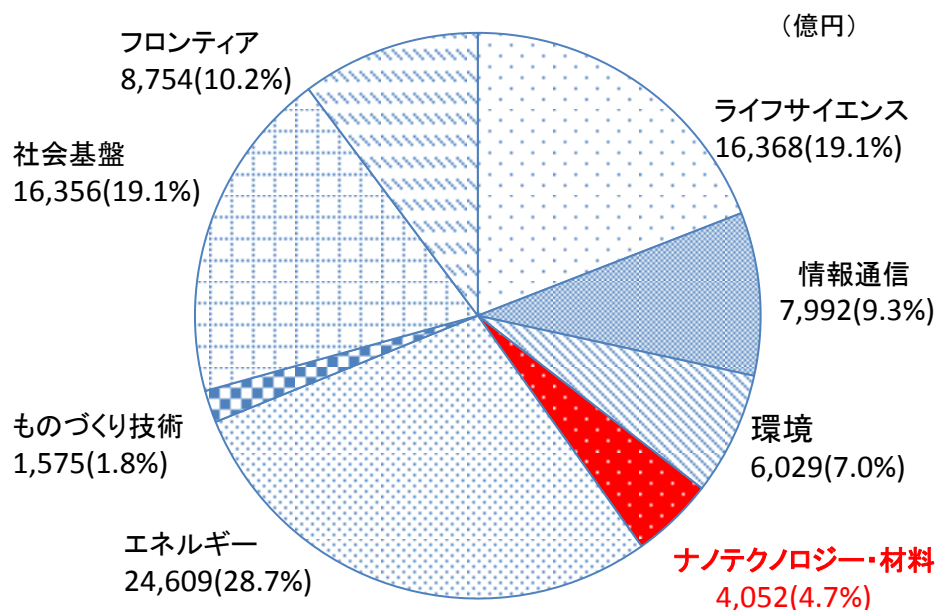
共通基盤技術検討ワーキンググループ  
(ナノテクノロジー・材料)

## 2. 日本のナノテクノロジー・材料技術開発投資等の状況(1)

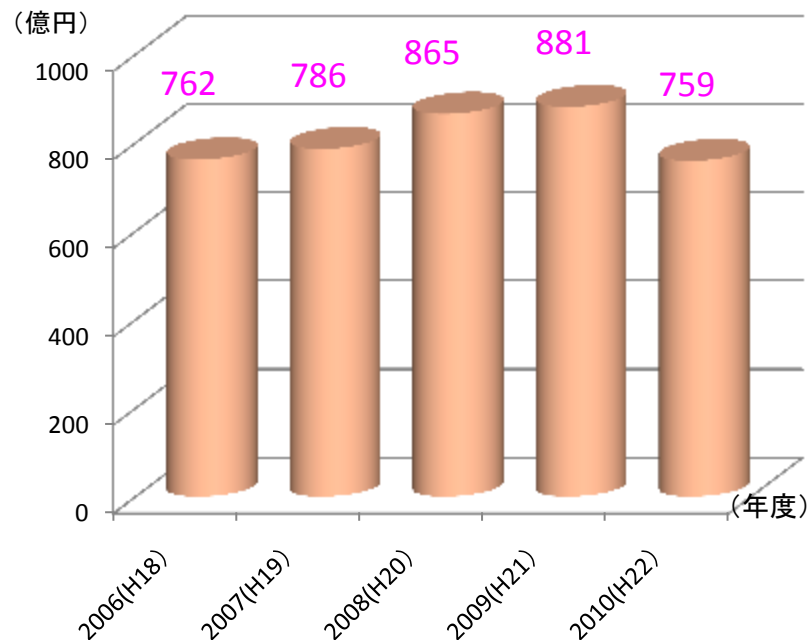
### ＜第3期科学技術基本計画対象年度における予算額の推移＞

- 総合科学技術会議が同基本計画として分野別に進めた施策のうち、ナノテクノロジー・材料分野の研究開発投資額では、5年間で4,000億円強の規模(約800億円/年)
- 第3期計画で策定された分野別の内訳では4.7%と決して大きな比率とはなっていない。

分野別関係予算  
(第3期計画5年間の当初予算総計)



ナノテクノロジー・材料分野の  
第3期計画期間中における政府予算推移



※科学技術関係予算を、基盤的経費である「基礎研究(大学関連)等」、産学官連携等の「システム改革等」、「政策課題対応型研究開発」に大別。上のグラフでは、政策課題対応型研究開発のうちナノテクノロジー・材料分野の予算を示している。